

## 2024年度 ハラスメント防止講習会 開催要綱

### 1. 主旨

ハラスメント防止の基礎知識とセクハラ・パワハラ等多様化するハラスメントについて幅広く学び、ハラスメント防止対策を習得することを目的とします。

### 2. 主催 社会福祉法人 福利厚生センター

### 3. 受講対象者

法人代表者が推薦するソウェルクラブ会員、1事業所1名。

### 4. 開催日程等

	第1回	第2回
対 象	管理職向け	一般職員向け
開催日	7月18日(木)	8月5日(月)
時 間	13:00~16:30	
場 所	オンライン(Zoom使用)	
定 員	各回30人	

### 5. 講習内容 プログラムをご参照ください。

### 6. 受講申込方法

- ・ソウェルクラブホームページの法人ログインまたは事業所ログインからWEB申込
- ・別紙様式の「受講申込書」で福利厚生センター(ソウェルクラブ)宛てに郵送申込

### 7. 申込受付期間 2024年6月7日(金) 必着

### 8. 受講者の決定

申込が定員を超えた場合は福利厚生センターで受講者の選定をします。  
(先着順ではありません)

### 9. 必要事項(動作環境)

受講に必要な環境は以下の通りとなります。

- <1>パソコン: 事前にZoomアプリのインストールを行ってください。
- <2>通信環境: 光ファイバー、ケーブルテレビ等のブロードバンド環境を推奨。
- <3>ヘッドホンセット: マイク付きイヤホン(PC備え付けのマイク等でも可)
- <4>カメラ: Webカメラ(PC備え付けのカメラ等でも可)
- <5>受講環境: 講師の声が聞き取りやすい静かな環境、なおかつ、グループディスカッションがありますので声を出せる環境で受講ください。

### 10. その他 受講者1名につき複数名での受講をご遠慮ください。

## 2024年度 ハラスメント防止講習会【管理職向け】プログラム（予定）

対 象：管理職及び中堅職員（部下やメンバーのいる職場リーダー）

ねらい：管理職として押さえておくべきハラスメント防止の基礎知識を身に付け、セクハラ・パワーハラ等多様化するハラスメントについて幅広く学びことを目標とします。

時 間	講 習 内 容 ※講義・個人ワーク・グループワークを適宜実施します
12:40	接続開始（音声チェック）
12:55	ガイダンス
13:00	<p><b>1. ハラスメントとは</b></p> <p>（1）ハラスメントの種類 （2）ハラスメントと同様の組織のリスク （3）ハラスメントが与える影響</p> <p><b>2. ハラスメント防止対策強化の動き</b></p> <p>（1）パワーハラスメント防止対策 （2）セクシャルハラスメント等に関するハラスメント防止対策 （3）ハラスメント防止対策として望ましい取り組み</p> <p><b>3. パワーハラ危険度チェック</b> ～どの程度のことが「パワーハラ」にあたるのか。自分の考えや言動をチェックする</p> <p><b>4. パワーハラスメントとは</b></p> <p>（1）職場におけるパワーハラの3要素 （2）6つのパワーハラタイプ （3）パワーハラの原因 （4）パワーハラの段階別行動 （5）パワーハラグレーゾーン （6）パワーハラか正当な指導か （7）自身がパワーハラを起こさないために （8）パワーハラと認定された事例</p> <p><b>5. セクハラ危険度チェック</b> ～どの程度のことが「セクハラ」にあたるのか。自分の考えや言動をチェックする</p> <p><b>6. セクシュアルハラスメントとは</b></p> <p>（1）2つのセクハラタイプ （2）セクハラの原因 （3）セクハラの判断基準 （4）セクハラグレーゾーン （5）セクハラを防ぐために （6）セクハラと認定された事例</p> <p><b>7. ハラスメントの未然防止、相談を受けた場合の対応</b></p> <p>（1）ハラスメントの未然防止 （2）部下などからハラスメントの相談を受けたら</p> <p><b>8. まとめ</b></p>
16:30	閉 講（終了）

※休憩は進行に応じて（30分から40分ごとに）10分程度の休憩を行います

## 2024年度 ハラスメント防止講習会【一般職員向け】 プログラム（予定）

対 象：一般職員（セクハラ・パワハラ相談窓口担当者の方）  
 ねらい：セクハラ・パワハラについて、普段の行動を振り返り、認識度をチェックし、セクハラ・パワハラグレーゾーンについて考え、判断基準を明確にする。  
 ハラスメントを防止するために、ご自身が取り組んでいけることを目標とします。

時 間	講 習 内 容 ※講義・個人ワーク・グループワークを適宜実施します
12:40	接続開始（音声チェック）
12:55	ガイダンス
13:00	<p><b>1. ハラスメントとは</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ハラスメントの種類</li> <li>(2) ハラスメントと同様の組織のリスク</li> <li>(3) ハラスメントが与える影響</li> </ul> <p><b>2. ハラスメント防止対策強化の動き</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) パワーハラスメント防止対策</li> <li>(2) セクシャルハラスメント等に関するハラスメント防止対策</li> <li>(3) ハラスメント防止対策として望ましい取り組み</li> </ul> <p><b>3. パワハラ被害度・危険度セルフチェック</b></p> <p>【ワーク】10問の質問に答えて、自身のパワハラ被害度・危険度をチェック</p> <p><b>4. パワーハラスメントとは</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 職場におけるパワハラ3要素</li> <li>(2) 6つのパワハラタイプ</li> <li>(3) パワハラ段階別行動</li> <li>(4) パワハラグレーゾーン</li> <li>(5) パワハラと認定された事例</li> </ul> <p><b>5. ハラスメントの未然防止、相談を受けた場合の対応</b></p> <p>【ワーク】10問の質問に答えて、自身のセクハラ認識度をチェック</p> <p><b>6. セクシュアルハラスメントとは</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 2つのセクハラタイプ</li> <li>(2) セクハラの原因</li> <li>(3) セクハラ判断基準</li> <li>(4) セクハラグレーゾーン</li> <li>(5) セクハラを防ぐために</li> <li>(6) セクハラと認定された事例</li> </ul> <p><b>7. ハラスメントへの対処法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ひとりで悩まない</li> <li>(2) 可能なかぎり加害者と距離をとる</li> <li>(3) 第三者機関への上申・相談</li> <li>(4) 記録をつける</li> </ul> <p><b>8. 明日から行うハラスメント撲滅への行動</b></p>
16:30	閉 講 (終了)

※休憩は進行に応じて（30分から40分ごとに）10分程度の休憩を行います